



2023年3月期 通期 決算説明会

CREATIVE CONNECTIVITY

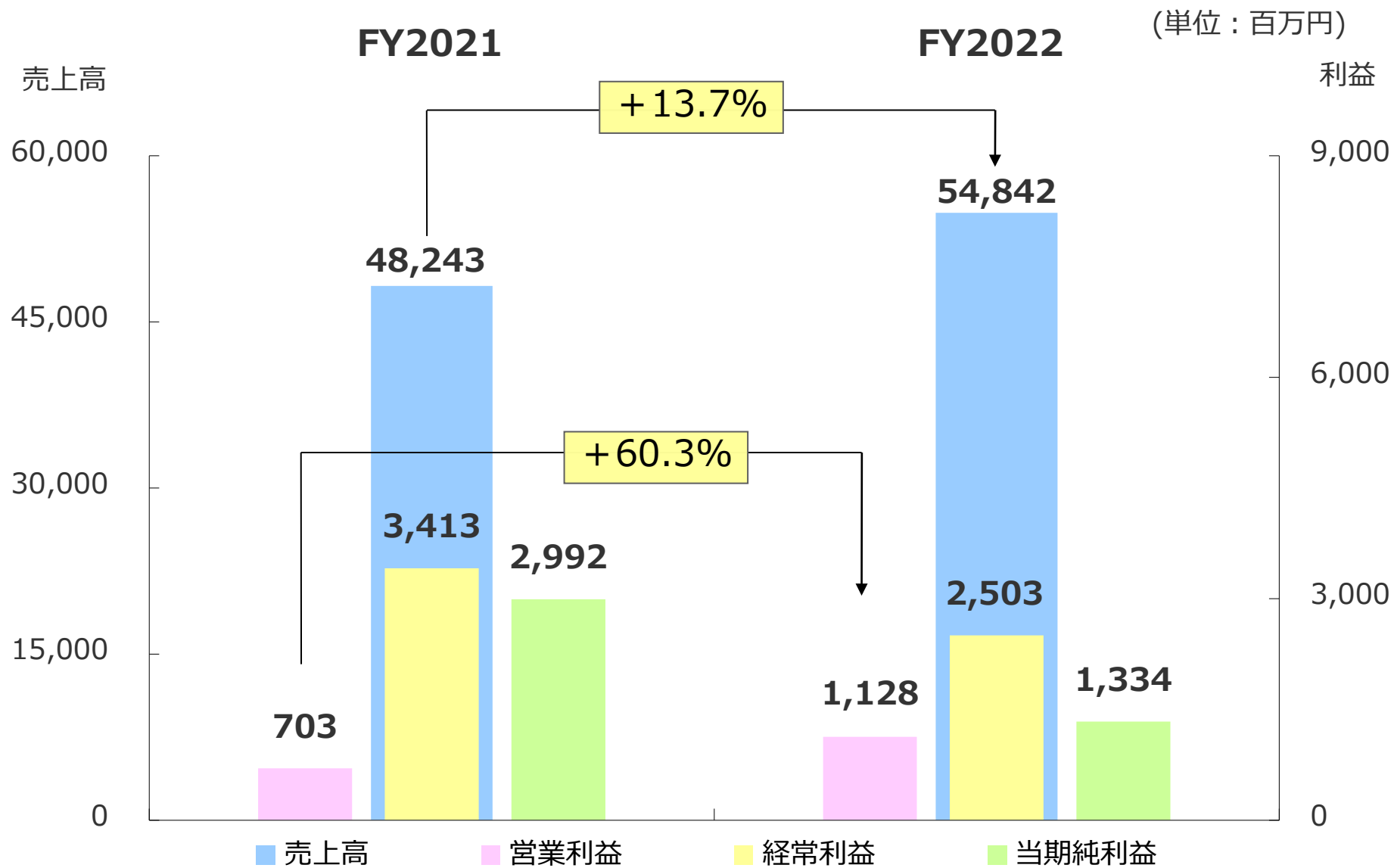
-Challenge, Creativity, Solutions

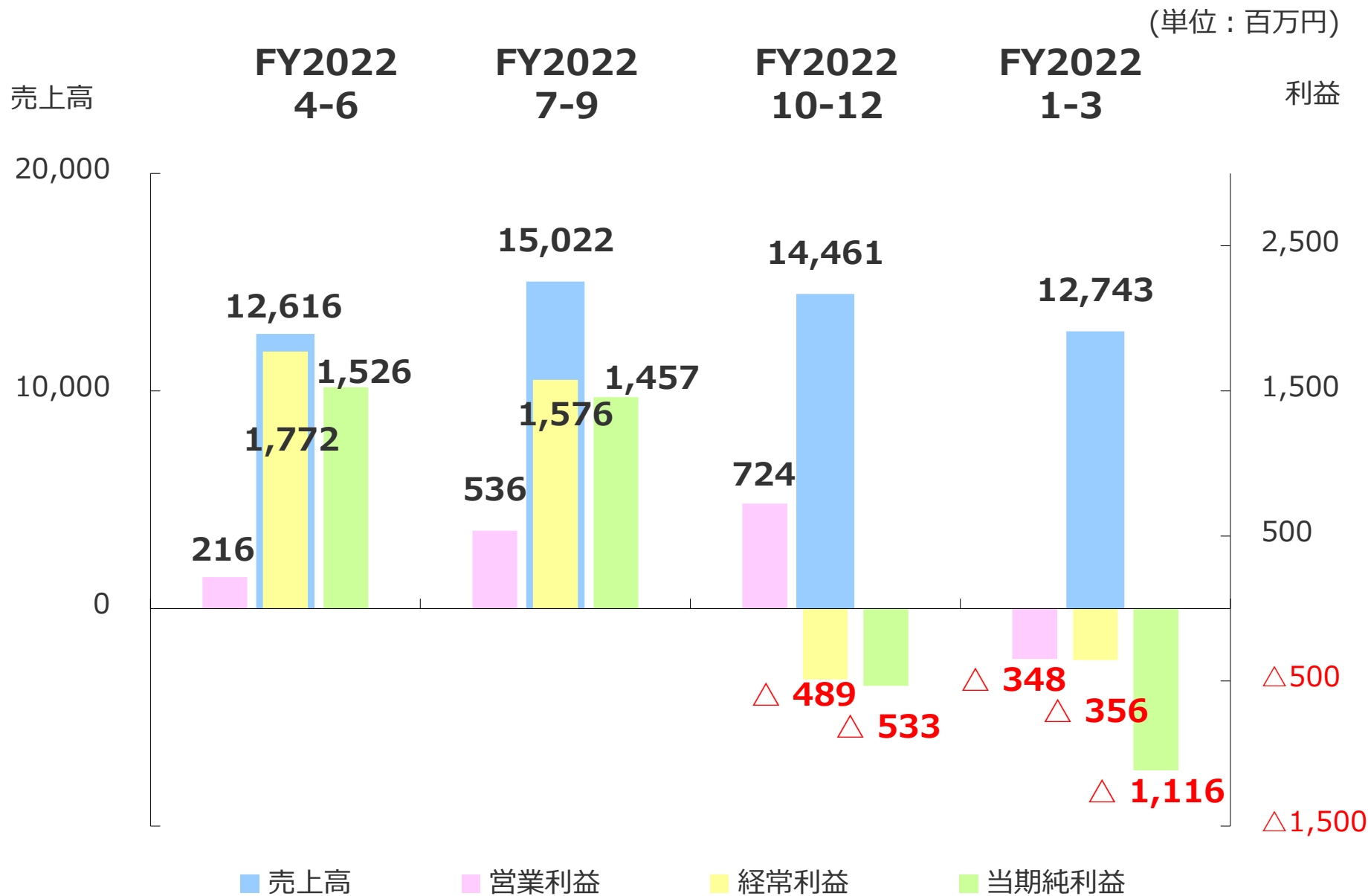
SMK株式会社 (6798)

2023年5月17日

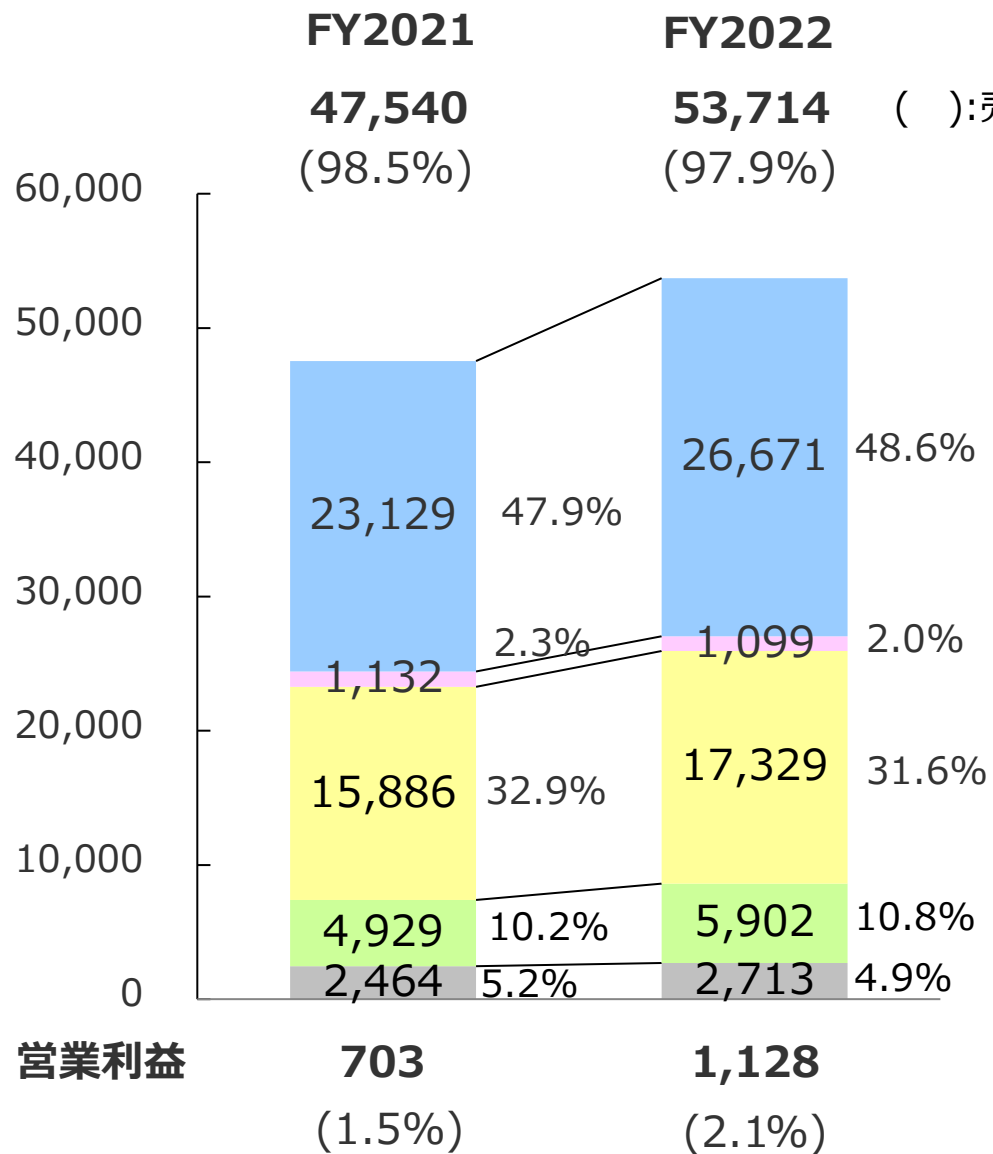
FY2022 決算の概況

常務執行役員 大垣 幸平





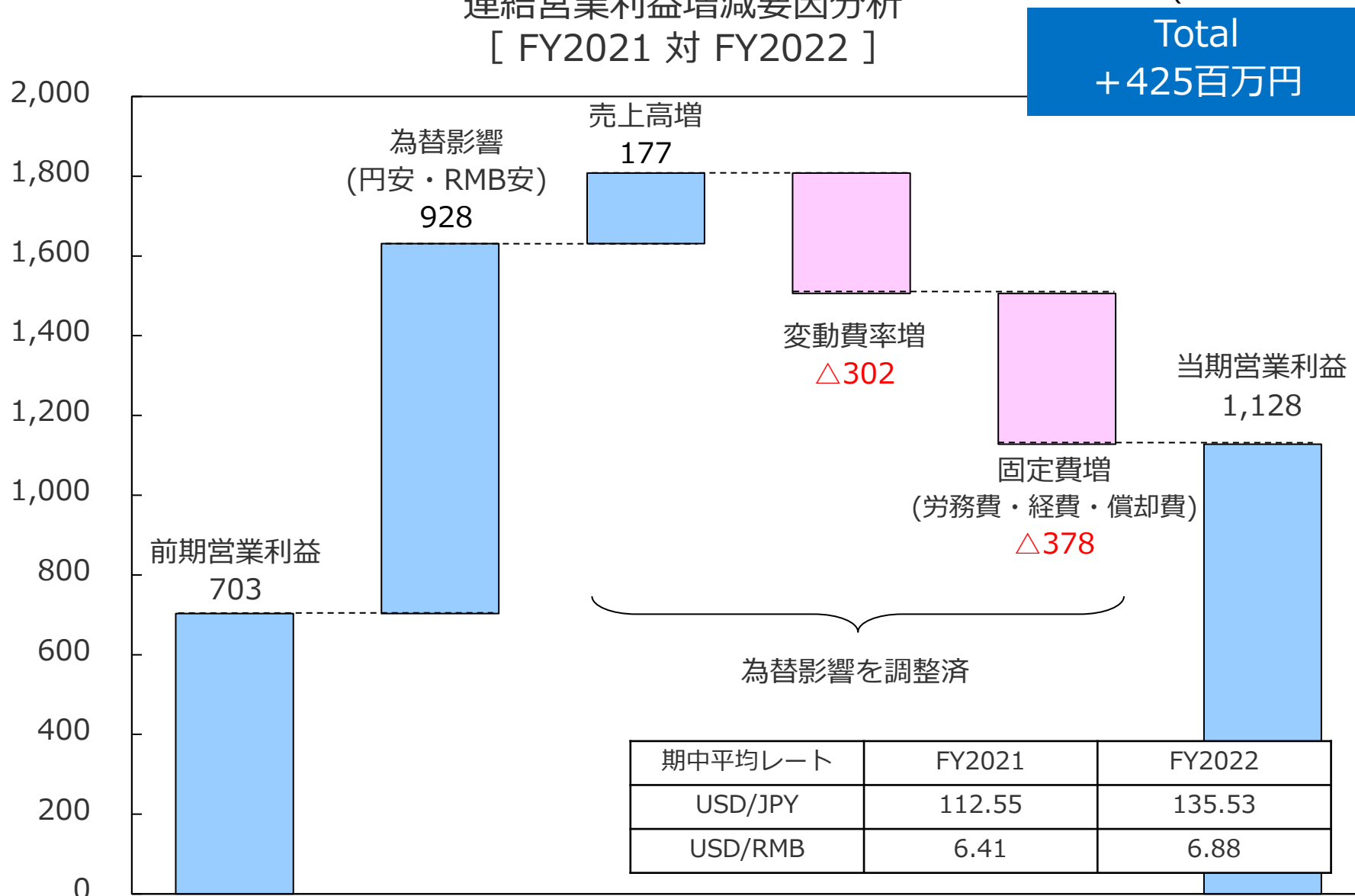
(単位：百万円)



- 材料費・外注加工費率 0.4%増加
50.2% → 50.6%
- 労務費・経費率 0.7%改善
43.1% → 42.4%

連結営業利益増減要因分析 [FY2021 対 FY2022]

(単位：百万円)

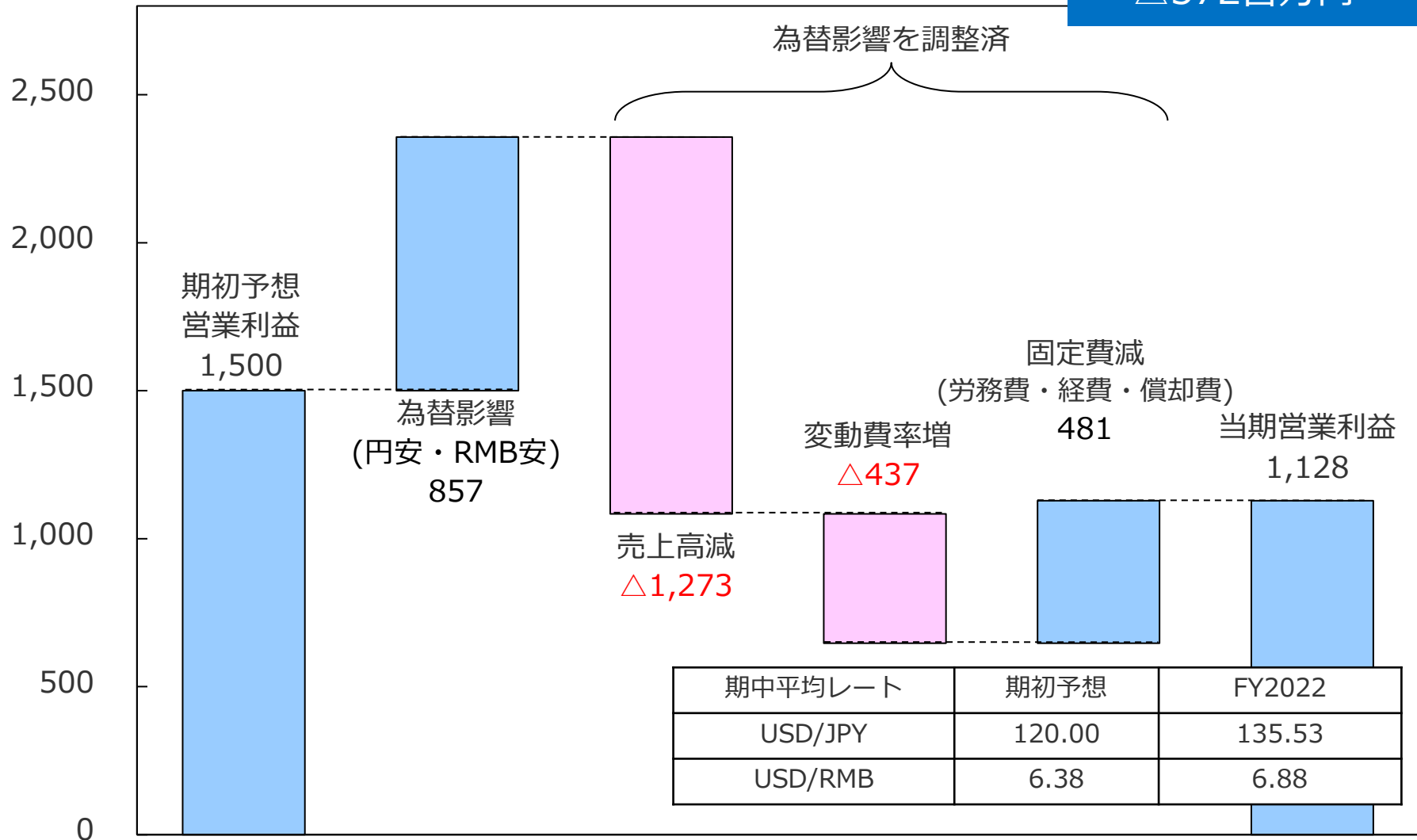


期中平均レート	FY2021	FY2022
USD/JPY	112.55	135.53
USD/RMB	6.41	6.88

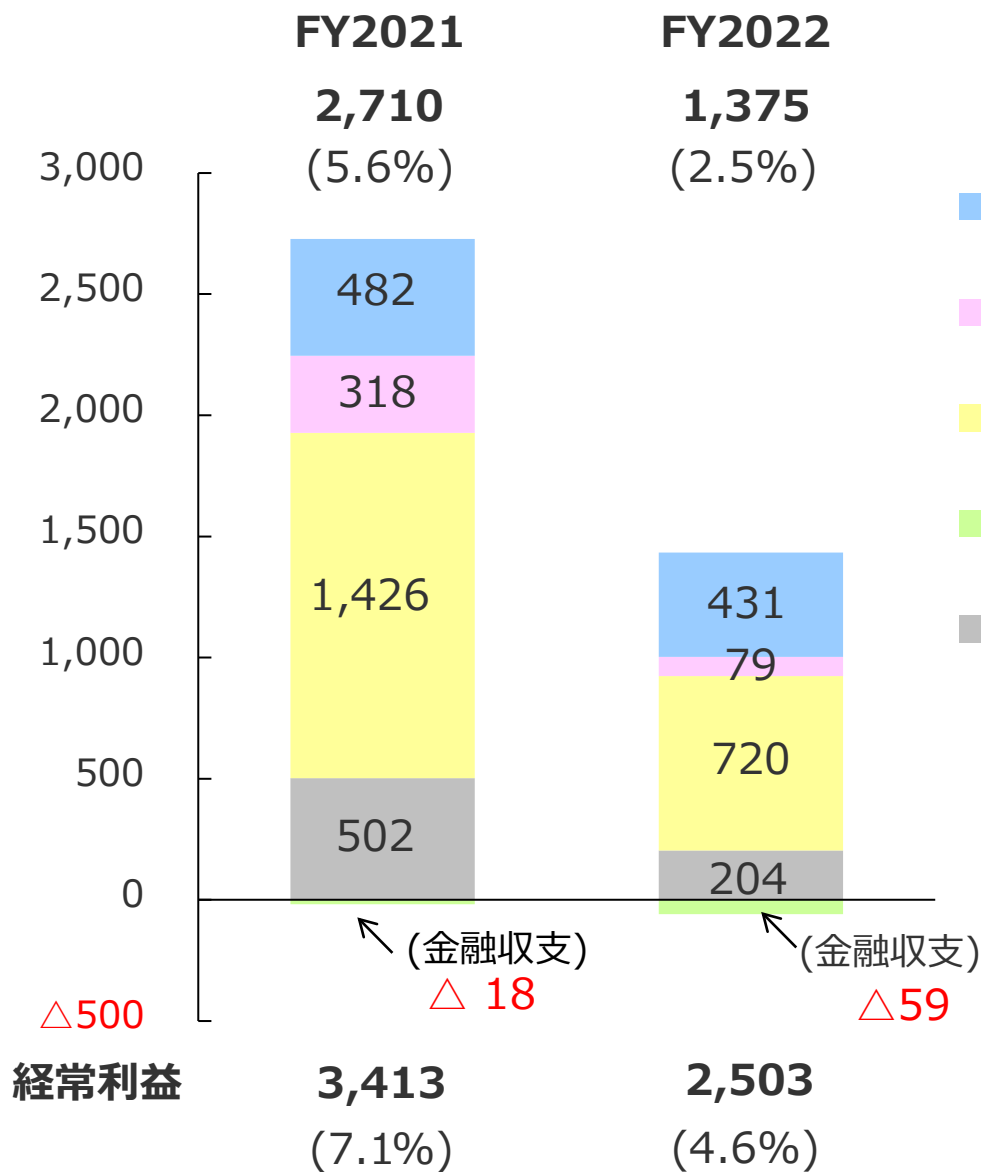
連結営業利益増減要因分析 [期初予想値(2022/4/28) 対 FY2022]

(単位：百万円)

Total
△372百万円



(単位：百万円)



():売上比

■ 不動産収支

■ 雇用調整助成金

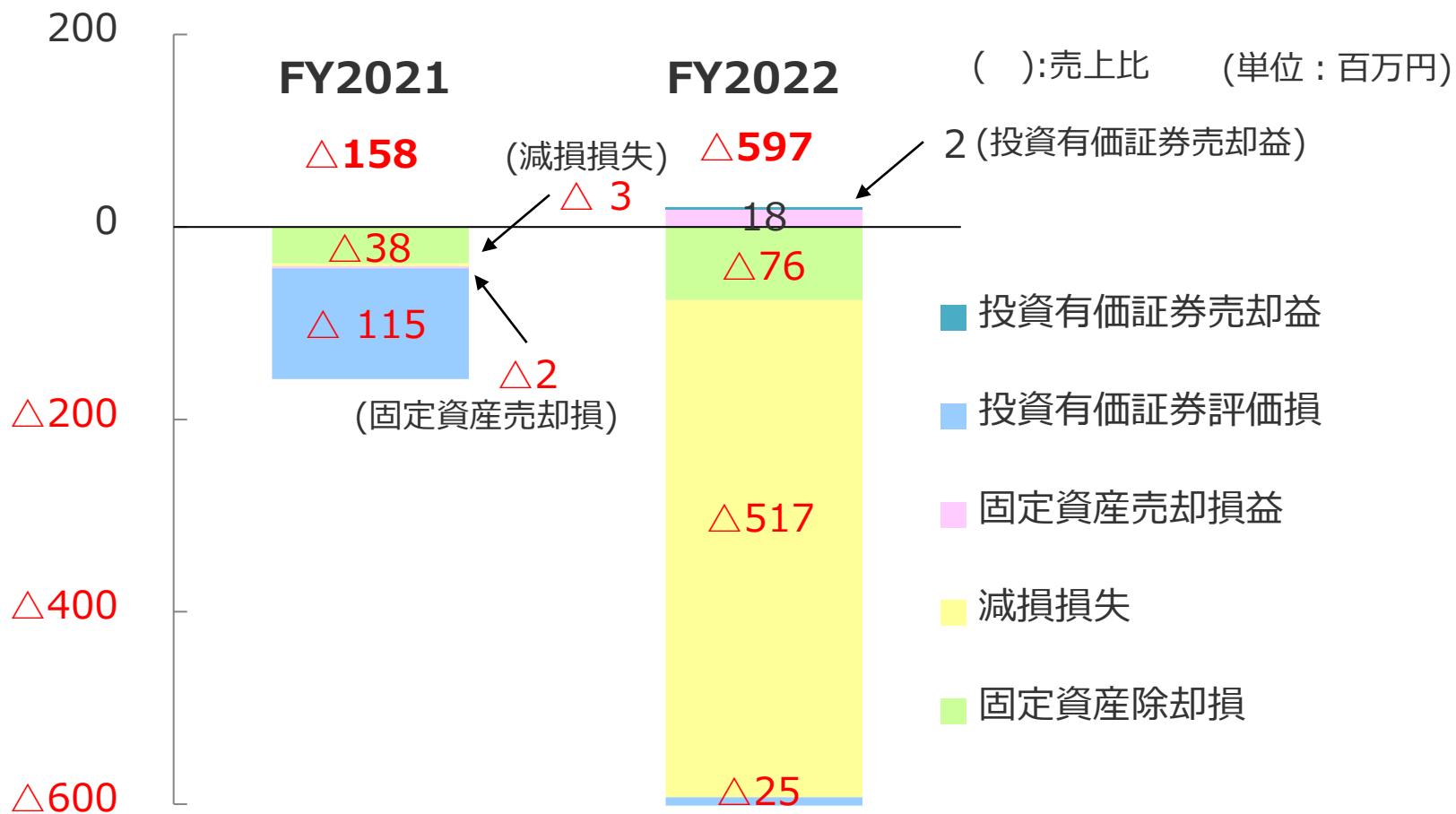
■ 為替差損益

■ 金融収支

■ その他 (投資ファンド評価損益 他)

為替差益 1,426 → 720
期初 対 期末レート

	FY2021	FY2022
USD/JPY	11.68の円安	11.14の円安
USD/RMB	0.22の元高	0.53の元安



税引前利益	3,254	1,906
税金等 (含税効果処理)	△262	△571
当期純利益	2,992	1,334
	(6.2%)	(2.4%)

FY2022

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	CS事業部	SCI事業部	開発センター	計		
売上高	19,997	34,482	339	54,819	23	54,842
セグメント利益 又は損失(△) (営業利益)	894	393	△160	1,127	1	1,128

FY2021

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	CS事業部	SCI事業部	開発センター	計		
売上高	19,543	28,387	309	48,239	4	48,243
セグメント利益 又は損失(△) (営業利益)	1,036	△135	△196	703	0	703

(注) その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及び労働者派遣事業

(単位：百万円)

	2022/3 (A)	2023/3 (B)	増減 (B - A)
資産	54,794	56,365	1,571
現預金	8,555	8,969	414
受取手形及び売掛金	12,800	13,176	376
棚卸資産	9,545	10,073	528
固定資産	23,063	23,113	50
負債	24,150	24,090	△60
買掛金及び未払金	6,977	6,652	△325
有利子負債	12,608	12,817	209
純資産	30,643	32,274	1,631
資本金	7,996	7,996	-
自己資本比率	55.9%	57.3%	1.4%

(単位：百万円)

	FY2021	FY2022
営業キャッシュフロー	2,433	3,591
運転資金	△2,799	△758
税引前利益	3,254	1,906
減価償却費	2,696	2,884
その他	△718	△441
投資キャッシュフロー	△1,631	△1,944
フリーキャッシュフロー	801	1,647
財務キャッシュフロー	△971	△862
有利子負債の増減額	△168	△422
自己株式の増減額	△479	△1
配当金の支払金額	△323	△438
現金等期首残高	8,742	8,505
現金等期末残高	8,505	8,915

(1)連結業績予想

(%表示：対前期増減率)

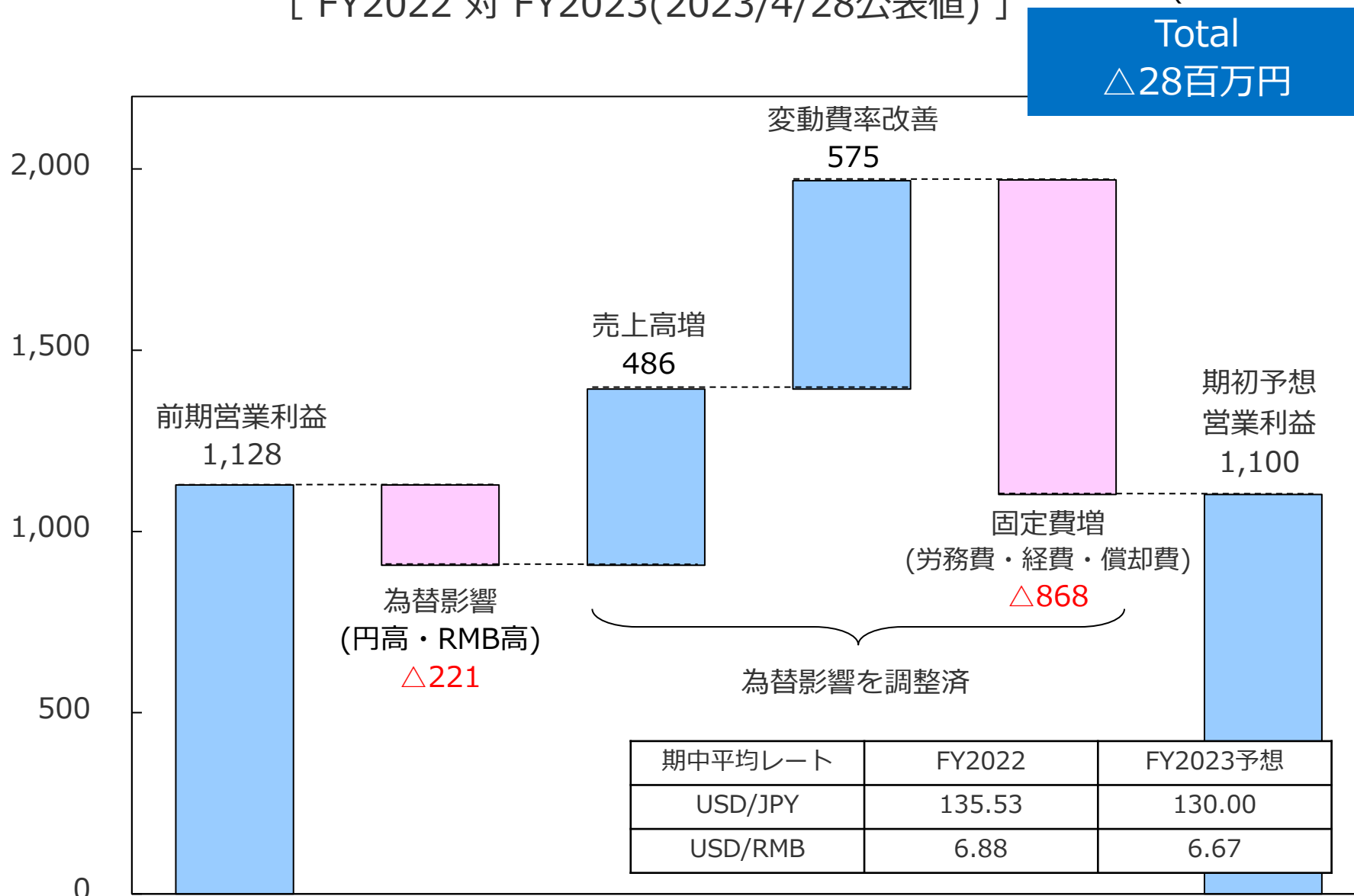
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
FY2022	54,842	13.7	1,128	60.3	2,503	△26.7	1,334	△55.4
FY2023(予想)	55,000	0.3	1,100	△2.5	1,600	△36.1	1,100	△17.6

(2)年間配当金

	第2四半期末	期 末	年 間
FY2022	<u>0円00銭</u>	<u>100円00銭</u>	<u>100円00銭</u>
FY2023 (予想)	<u>50円00銭</u>	<u>50円00銭</u>	<u>100円00銭</u>

[FY2022 対 FY2023(2023/4/28公表値)]

(単位：百万円)



期中平均レート	FY2022	FY2023予想
USD/JPY	135.53	130.00
USD/RMB	6.88	6.67

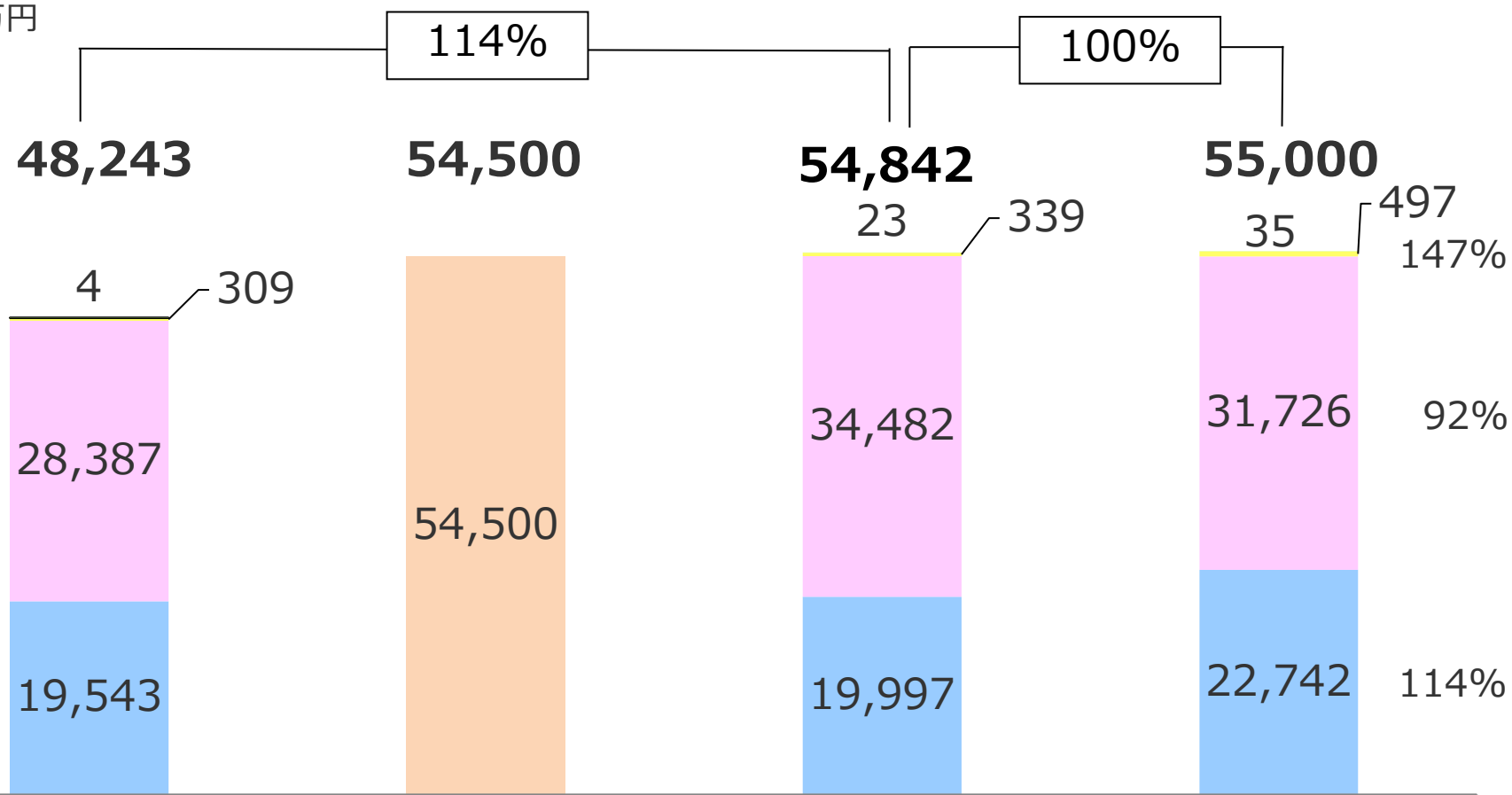
FY2022実績とFY2023見通し

代表取締役社長 池田 靖光

事業部別 通期売上高 (FY2021-FY2023)

% : 対前期伸長率

単位 : 百万円



FY2021実績 FY2022 FY2022実績 FY2023予想

2023年1月修正予想

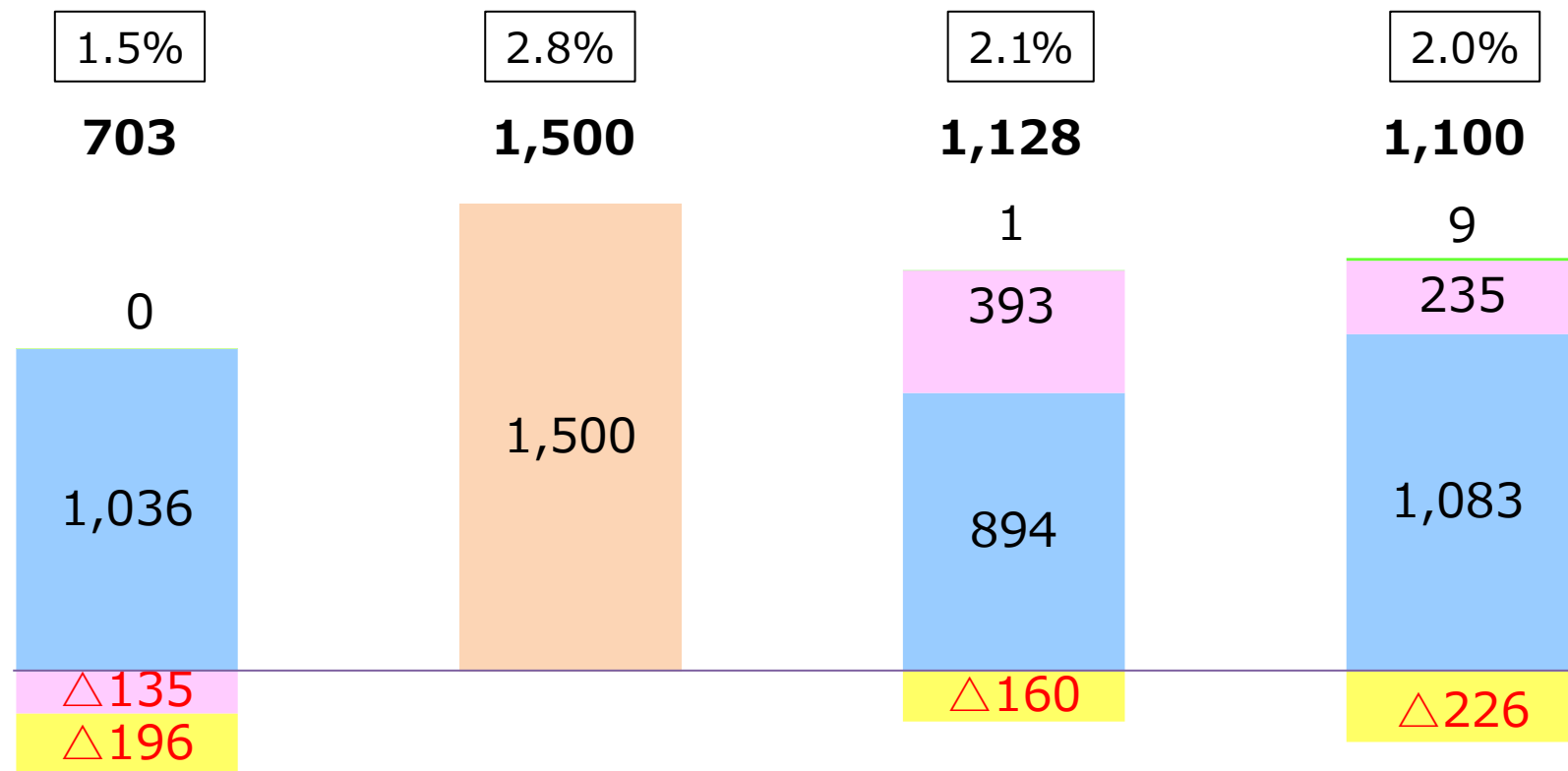
為替レート ¥112.55/USD ¥130.00/USD ¥135.53/USD ¥130.00/USD

■ CS ■ SCI ■ R&D ■ その他

事業部別 通期営業利益 (FY2021-FY2023)

単位：百万円

利益率=利益/売上



FY2021実績

FY2022
2023年1月修正予想

FY2022実績

FY2023予想

為替レート ¥112.55/USD

¥130.00/USD

¥135.53/USD

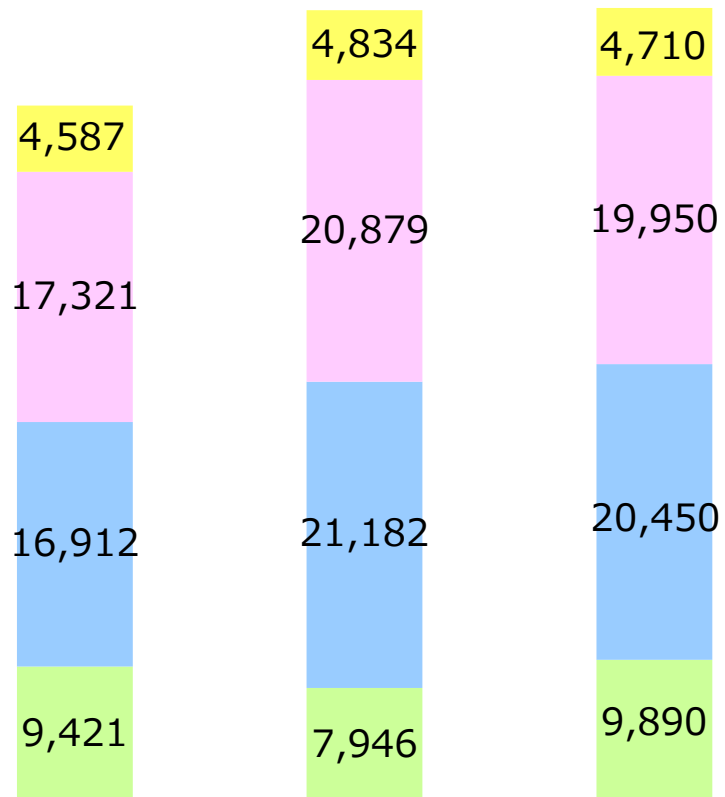
¥130.00/USD

CS SCI R&D その他

参考：市場別 通期売上高 (FY2021-FY2023)

売上高：百万円

48,243 **54,842** **55,000**



	FY2023 前期比 伸長率	FY2023増減要因 (VS FY2022)	FY2023 重点分野
産機・その他	97%	- オフィス向け複合機用 タッチセンサー + 太陽光発電用ユニット	再生可能エネルギー ヘルスケア IoT機器
車載	96%	- タッチセンサー - カメラモジュール + 電装品用コネクタ + 操作ユニット	ADAS V2X EV/PHEV TCU
家電	97%	- 住宅設備用 リモコン・ユニット - STB用リモコン + 白物家電用リモコン	白物家電 住宅設備 ゲーム スマートホーム
情報通信	124%	+ タブレット用コネクタ + スマホ用コネクタ + ウェアラブル用コネクタ	スマホ/タブレット 5G ウェアラブル 中華系/米系VIC

FY2021実績 FY2022実績 FY2023予想

為替レート ¥112.55/USD ¥135.53/USD ¥130.00/USD

■ 情報通信 ■ 家電 ■ 車載 ■ 産機・その他

単位:億円



基盤強化投資 (環境・IT投資含む)

太陽光発電
設備更新・建物修繕
DX関連など



フィリピン工場 太陽光発電設備
完成イメージ

生産性向上投資

自動化、省力化など



富山事業所 太陽光発電設備



東莞工場 印刷自動化ライン

新製品開発投資

新製品金型・治工具・生産/検査設備
電波暗箱・測定器など



本社 電波暗箱



◆FY2021-2023累計設備投資

中期計画	実績見込み
96億円	71億円

中期計画進捗：事業部別 売上・営業利益

売上:億円

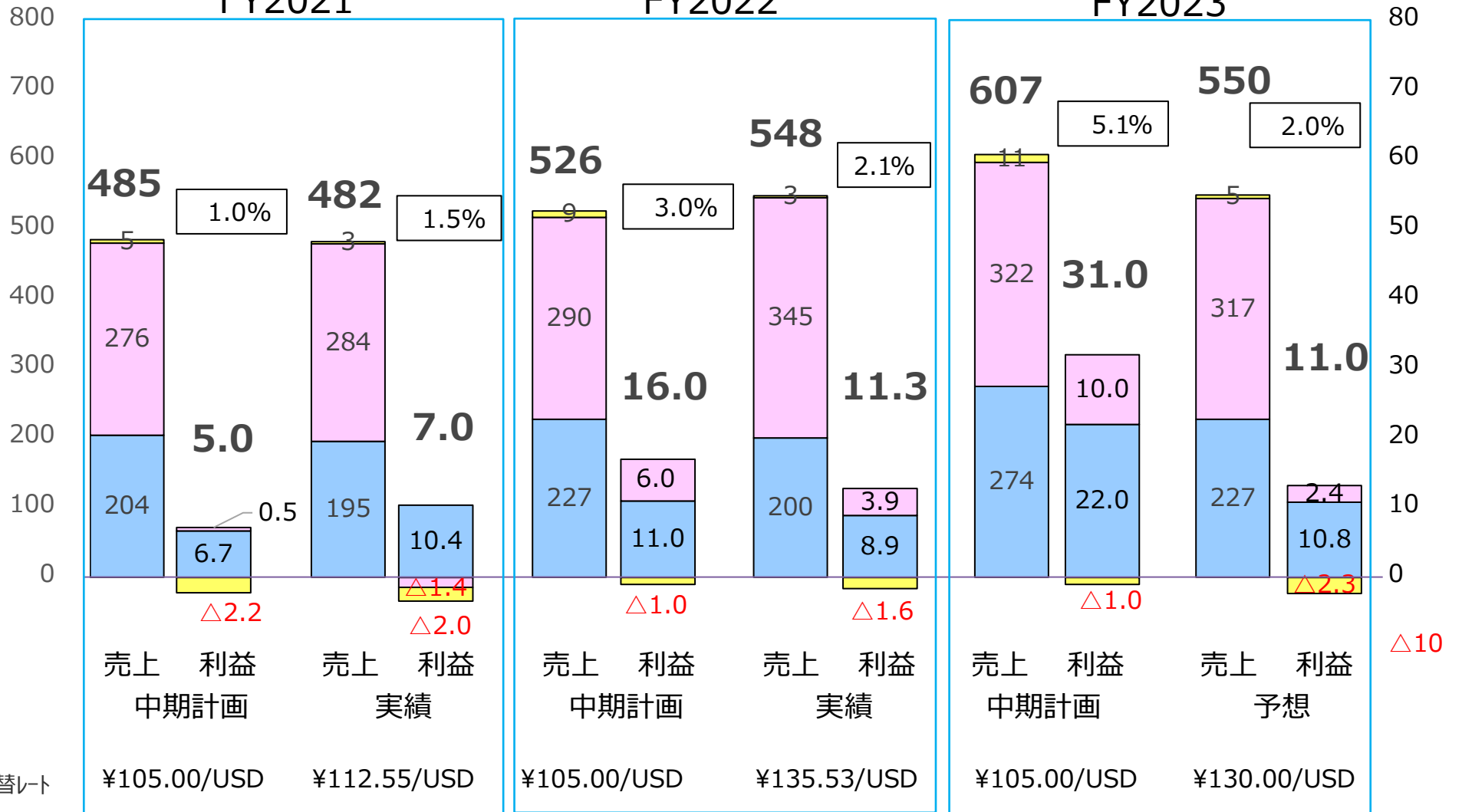
営業利益率

利益:億円

FY2021

FY2022

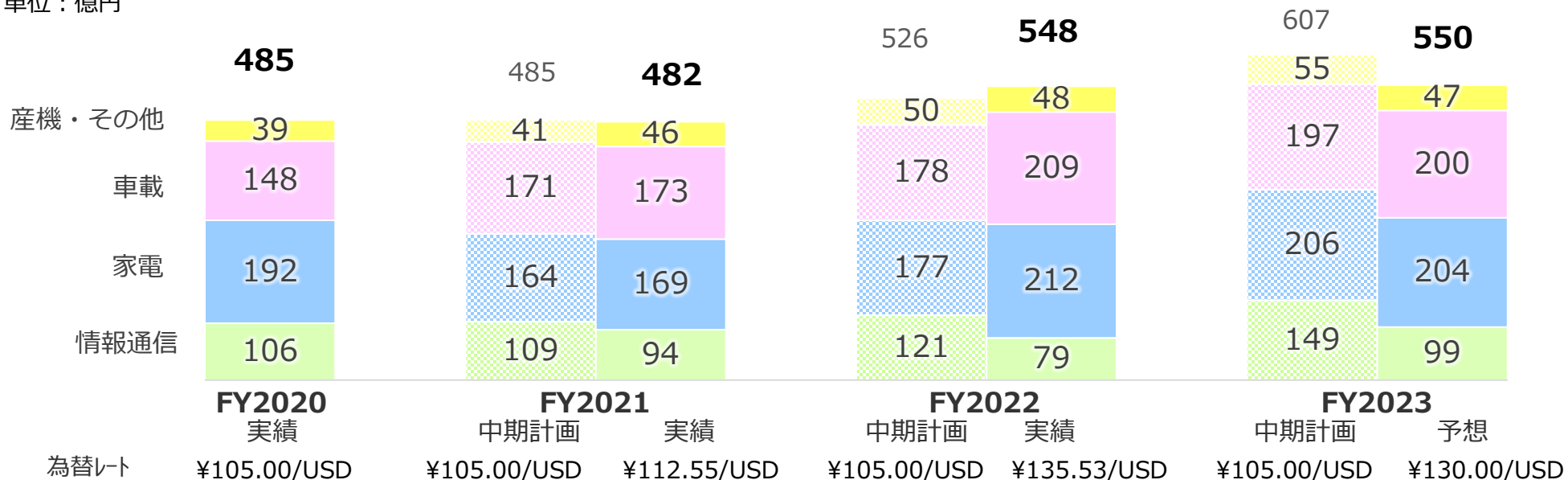
FY2023



為替レートの影響

CS SCI R&D

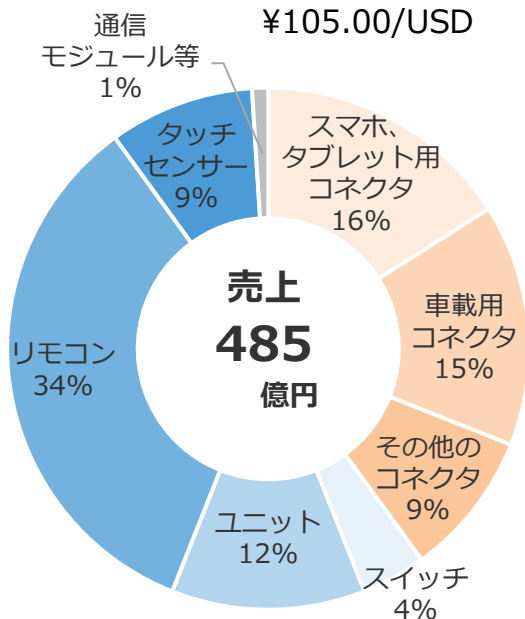
単位：億円



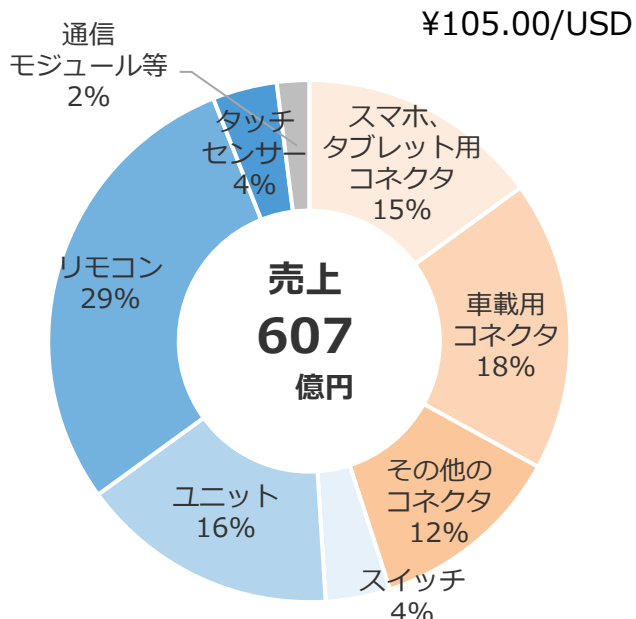
◆FY2023予想 vs FY2023中期計画コメント

情報通信市場	<ul style="list-style-type: none"> - 5G向けRFコネクタ：本格5Gスマホの市場広がらず - ウェアラブル向けテキスタイルコネクタ、ユニット：市場立ち上がらず - スマホ向けコネクタ：市況悪化による需要減
家電市場	<ul style="list-style-type: none"> + サニタリー、スマート家電向けリモコン：堅調に拡大 - STB向けリモコン：大口顧客からの新規商談獲得進展せず
車載市場	<ul style="list-style-type: none"> + カメラコネクタ、操作ユニット：堅調に拡大 - 中華圏顧客向け車載コネクタ：市況悪化、量産時期遅れ等による売上伸長時期ずれ
産機・その他	<ul style="list-style-type: none"> - IoT無線モジュール、ヘルスケア関連ユニットなどの新規市場開拓に苦戦

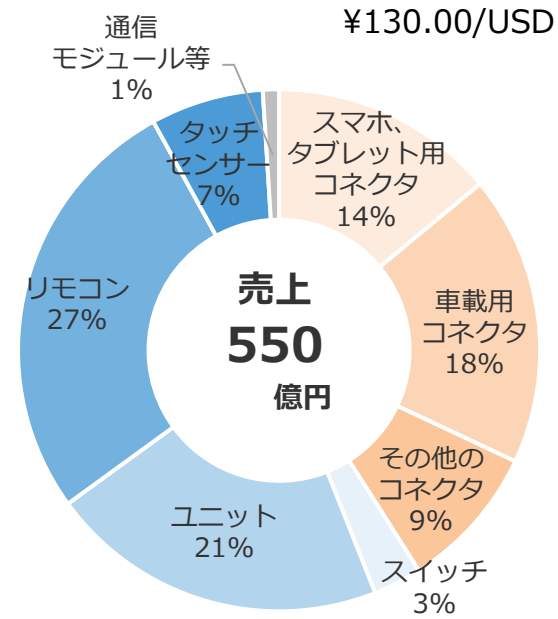
FY2020実績



FY2023中期計画



FY2023予想



<主要製品>

車載カメラ用コネクタ続伸、タブレット用コネクタ好調、車載用タッチセンサー減少

- 基板対電線コネクタ (タブレット)
- 車載カメラコネクタ (アナログ & デジタル)
- ゲーム用コネクタ
- リモコン (IP-STB、住設など)
- 車載用タッチセンサー (静電容量)

<主要製品>

車載用コネクタ拡充、5G向けコネクタ開発受注、各種センサービジネス受注

- 5G向け高周波コネクタ
- 車載カメラ用コネクタ (デジタル)
- ウェアラブル向けコネクタ (テキスタイル)
- 車載市場向け操作ユニット
- ヘルスケア関連ユニット
- リモコン (ワイヤレス電力伝送など)

進捗状況

- 車載用コネクタ・操作ユニットは好調に推移
- 5G向けRFコネクタ、本格5Gスマホ市場広がらず
- ヘルスケア関連ユニットPoCから量産への進展遅れ
- - 5G向け高周波コネクタ市場拡大せず
- + 車載カメラ用コネクタ、BMS用コネクタ堅調に拡大
- - ウェアラブル向けテキスタイルコネクタ市場立ち上がらず
- + 車載市場向け操作ユニット堅調に拡大
- + 新規市場向けセンサーユニット拡大
- - リモコン (住設、STB) 減少

項目	内容
生産効率向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製造部門人員一人当たり生産額の向上 目標：FY2023 115%（FY2020比） FY2022実績（海外 122%、国内 104%） FY2023計画（海外 130%、国内 110%）
品質向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 品質クレームの未然防止強化 品質クレーム件数 FY2022実績 55%（FY2020比） 品質コスト FY2022実績 50%（FY2021比）
業務効率アップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹システムの更新 ・ RPAの導入 FY2022実績：日本：55件、海外：28件
人事制度改革	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新賃金制度導入（日本） ・ マネジメントトレーニングの実施 ・ 社員エンゲージメントの測定とエンゲージメント向上施策の検討
環境への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ CO₂排出量の削減（%はFY2020比） FY2023生産高原単位削減目標：12%以上削減、FY2022実績：33%削減 FY2023排出量目標：20,845t-CO₂（37%削減）、FY2022実績：24,008t-CO₂（27%削減） ・ 再生可能エネルギーへの転換促進 富山・ひたち事業所に太陽光発電設備導入（2023年2月） FY2023 フィリピン、メキシコ、マレーシア工場へも導入予定

1. トランスナショナル活動強化による
売上、利益の創出
2. 持続的な成長を実現する新しい戦略の立案
3. ESG経営の推進

1. 外部機関ESG評価結果

評価機関	SMKの評価		業界平均	
S&Pグローバル (2023/5/15時点)	33	E:43 S:30 G:26	20	E:20 S:18 G:21 Industry: ITC Electronic Equipment, Instruments & Components
CDP Climate Change 2022		B-		C Activity Group: Electrical & electronic equipment
FTSE Russell		2.5		E:2.4 S:2.1 G:3.0

2. ESGデータ集の公開

SMK-Webサイトに「ESGデータ集」ページを
新規開設（2023年3月10日公開）

https://www.smk.co.jp/csr/esg_data/



The screenshot displays the SMK ESG data collection page. It includes a search bar at the top, navigation tabs for 'ESGデータ集', 'E-環境データ', 'S-社会データ', and 'G-ガバナンスデータ'. The 'E-環境データ' section shows CO2 emissions (Scope 1+2) and energy consumption. The 'S-社会データ' section shows employee statistics and diversity metrics. The 'G-ガバナンスデータ' section shows board composition and executive remuneration data.

単位：億円		FY2020	FY2021		FY2022		FY2023	
		実績	中期計画	実績	中期計画	実績	中期計画	予想
売上高	CS	198	204	195	227	200	274	227
	SCI	284	276	284	290	345	322	317
	開発	3	5	3	9	3	11	5
	その他共計	485	485	482	526	548	607	550
営業利益	CS	14.4	6.7	10.4	11	8.9	22	10.8
	SCI	-0.7	0.5	-1.4	6	3.9	10	2.4
	開発	-2.9 <small>*報告セグメントの変更あり</small>	-2.2	-2.0	-1	-1.6	-1	-2.3
	その他共計	10.7	5.0	7.0	16	11.3	31	11.0
	(率)	2.2%	1.0%	1.5%	3.0%	2.1%	5.0%	2.0%
経常利益		26	10	34	21	25	35	16
当期純利益		19	7	30	15	13	25	11
ROE		7.3%	2.5%	10.2%	5.0%	4.2%	8.0%	3.4%
ROA		5.2%	2.0%	6.5%	4.0%	4.5%	6.0%	2.8%
為替平均レート (1USD=)		105.87円	108円	112.55円	105円	135.53円	105円	130.00円

注意事項

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別の事情の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じる可能性があります。当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることは、くれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

商標について

- USB Type-C™は、USB Implementers Forumの商標です。
- ハイボゴ、HCF、ID-MultiおよびMilwebは、SMK株式会社の登録商標です。
- その他記載されている社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。